

第2回「一日体験ボランティア」報告 「ワンちゃんネコちゃんふれあい譲渡会」のお手伝い 平成25年9月15日（日）実施

今年もカルチャロードで行われた「ワンニャンを愛する会」の活動に「一日体験ボランティア」として参加させていただきました。

動物に関するボランティアは人気が高く、今年も5名の募集に10名以上の申し込みがあり、去年同様午前と午後に分かれて体験を行いました。

当日は台風の影響で朝から雲行きが怪しく、開催時間にはすでに雨が降ってきておりましたが、キャンセルは1名でした。

「ワンニャンを愛する会」活動場所には2張のテントはあるものの、途中から豪雨となり、あちこちから雨が入ってきて参加者たちは身動きできない状態になりました。

体験予定の「迷子札作り」は雨のため電気が使えず中止となり、迷子札が欲しいというお客さんをお断りするしかありませんでした。

活動資金集めのためのフリーマーケットは、お客さんの目に触れにくいテントの中に置いたままです。そんな中でも参加者はテントの中の子猫たちに癒されていたようでした。

午前中は時折雨が上がって、何とか呼びかけを行うことができ、1匹の子猫の新しい飼い主が決まりました。

しかし、午後の活動は雨が止むことはなくずっと降り続いていたため、参加者はテントの中から出ることができませんでした。そんな中でも、濡れながら呼びかけをしてくれたボランティアさんもおりました。そのおかげか、お客さんは雨の中でもひっきりなしに猫たちをのぞいてくれて、最終的には2匹の猫だけでしたが、新しい飼い主が見つかりました。

「譲渡会」が終了し、後片付けの時には参加者の皆さんがずぶ濡れになりながらもテントの片付けを一生懸命手伝ってくれました。

今回の「一日体験ボランティア」は雨のためほとんど活動ができず、しかも、雨に濡れてしまい皆さんには申し訳ないことでしたが、最後の感想は「あまり手伝いができず申し訳なかったけど、とても楽しかったです。」というものでした。

雨のため思うようにいかなかった体験でしたが、参加者の皆さんにはこれも体験の一つとして思っただけなようで、そして何より、猫たちの存在が癒しとなり、それなりに充実した時間となったようでした。

その後、後片付けも終了し解散となりましたが、雨に濡れた参加者の皆さんが風邪をひかないようにと祈るばかりでした。

「一日体験ボランティア」は、ボランティアに興味がある、あるいはボランティアをしてみたいと考えている市民を対象に、ボランティア活動のメニューを提供し、ボランティア活動をはじめのきっかけとしていただくものです。

今年度は4回を予定しております。内容等は、広報ひろさき、チラシ、ブログなどでご確認ください。